

平塚信用金庫の環境への取り組みについて

【環境方針の制定】

環境への負荷が少なく持続的発展が可能な社会の構築に向けて、主体的な取り組みを実践することが企業の社会的責任（CSR）だと捉え、全役職員が統一した認識を持ち、各種施策を継続的に行うことを通じて企業文化としていくために「平塚信用金庫 環境方針」を制定しました。

1. 基本理念

平塚信用金庫は、地域金融機関として環境保全活動を企業の社会的責任と位置づけ、環境への負荷が少なく持続可能な社会の構築に向けて主体的な取り組みを行います。

2. 行動指針

- (1) 環境面に着目した金融商品の提供等、金融機関の本来業務を通じて環境の保全に貢献します。
- (2) 資源、省エネルギー対策の推進による資源の効率的利用を通じて、事業活動に伴う環境負荷の低減に努めます。
- (3) 環境に関する法令等を遵守します。
- (4) 役職員一人ひとりが環境に配慮し行動することを目指し、環境に対する意識の向上を図ります。
- (5) この環境方針を全職員に周知するとともに、公表を行います。

【TRi bankエコプロジェクト】

平成2年、かながわ信用金庫、平塚信用金庫、さがみ信用金庫の3金庫は業務提携を行い、グループブランドをTRi bankとして、これまで媒体品共同購入等の規模の利益を生かした取り組み、合同キャンペーンや様々な情報交換等を行ってまいりました。平成21年8月、3金庫本部職員が参加している業務専門部会において「地域金融機関として信用金庫も環境に係る取り組みを地域やお客さまに発信し、それを広くアピールしていくべきである」という3金庫の共通認識から「TRi bankエコプロジェクト」がスタートしました。



【海岸および河川清掃の実施】

平塚信用金庫は毎年平塚海岸及び厚木市の河川清掃のボランティアを実施しております。

【環境配慮型店舗の開設】

南林間支店には4 kW、また追分支店にも10 kWの太陽光発電システムを設置し、それぞれ店舗内で使用する電力の一部を賅っています。